

新旧対照表

頁	新	旧
共通	●	◎
表紙,1P,9P 11P,20P	ともに力を合わせて <u>すすめる</u> 安心して元気なまちづくり	ともに力を合わせて <u>つくる</u> 安心して元気なまちづくり
目次	<u>目次追加</u> <u>「※」のついた用語については、巻末ページに用語の説明を掲載しています。</u>	
3P	施設等の提供	<u>公共施設等の提供</u>
4P	令和 <u>27年(2045年)</u> まで微増を続け、 <u>73,532人</u>	令和 <u>17年(2035年)</u> まで微増を続け、 <u>71,362人</u>
	生産年齢人口が <u>令和12年(2030年)</u> をピークに減少していく一方、	生産年齢人口が減少していく一方
	出所： <u>栗東市人口ビジョン</u>	出所： <u>国立社会保障・人口問題研究所データ</u>
8P	市の取り組みについて分かりやすい言葉で伝えるのはもちろんのこと、 <u>市民が意見を出しやすいような意見聴取の方法、多段階・多様な市民参画の手法や機会の提供など、市民の立場や意識、ライフスタイルに応じた市民参画の方法をさらに検討・工夫していくことが必要です。</u>	市の取り組みについて分かりやすい言葉で伝えるのはもちろんのこと、 <u>市民の立場や意識、ライフスタイルに応じた、多段階・多様な市民参画の手法、機会の提供など、さらに工夫していくことが必要です。</u>
11P	体系図レイアウトを変更	
12P	<u>ボラセン、コミセン等との定期的な協議による市とのつながりの強化</u>	定期的な協議による市とのつながりの強化
13P	<u>財政面の援助をはじめ、自立・継続した組織運営に向けた情報提供や相談などの支援を行うとともに、事業終了後は活動分野に応じて関係課と連携し、課題共有できる関係づくりに努めます。市民提案制度については、</u>	<u>財政面の援助とともに、自立・継続した組織運営に向けた情報提供や相談などの支援を行います。市民提案制度について、</u>
	● <u>自治会・地域振興協議会との連携強化</u>	
	・ <u>事業者</u> や市との連携	・ <u>事業所</u> や市との連携
	・ <u>行政</u> をはじめ、 <u>大学、学校等</u> との連携	・ <u>地域</u> や <u>市</u> との連携
	・ <u>中間支援</u> に対する市民ニーズの把握	・ <u>市民ニーズ調査</u>
	・ <u>市民、事業者、地域、大学・学校等</u> 多様な主体との連携	・多様な主体との連携
14P	関心がなく	関心がないことから
	<u>各種テーマ・目的に応じた市民講座を開催するとともに、体系的に示すことで講座への参加を促します。また</u>	<u>各種市民講座の開催をはじめ</u>

新旧対照表

頁	新	旧
14P	<u>その他、</u>	<u>また、</u>
	● <u>元気創造まちづくり事業の実施</u> （再掲）	● <u>元気創造まちづくり事業</u> （再掲）
	● <u>各種市民講座の充実</u>	● <u>各種市民講座の開催</u>
	● <u>自治会加入の促進</u>	
15P	<u>横断的に登録し、活用を促進できる</u>	<u>横断的に登録活用できるような</u>
	大学などの <u>教育・研究機関や学校等と</u>	大学などの <u>教育機関と</u>
	◎ <u>生涯学習活動団体・人材バンクの充実・活用促進</u>	● <u>生涯学習活動団体・人材バンクの充実</u>
	・ <u>地域活動への参加の呼びかけ</u>	
	・ <u>各種テーマ別市民講座の開催</u>	・ <u>各種市民講座の開催</u>
	・ <u>市事業を通じた担い手の発掘・育成</u>	・ <u>市事業を通じての担い手の発掘</u>
	・ <u>協働により、市民等とともに課題解決に取り組む職員の育成</u>	・ <u>協働によるまちづくりに取り組む職員の育成</u>
16P	<u>日ごろからコミュニケーションを十分にとっておくことで、困ったことがあった時の助け合いや、異なる活動を行っているなど、立場の違う人からアドバイスをもらう機会にもつながります。</u>	<u>日ごろからコミュニケーションを十分に取っておけば、困ったことがあった時も助け合えますし、違う立場からのアドバイスをもこともあります。</u>
	<u>こうした情報の発信・共有の重要性を踏まえ、時代の流れや年代層などに応じた効果的な情報の発信・共有方法を今後も研究し、工夫していく必要があります。</u>	
	<u>活かされている</u>	<u>活かすことができる</u>
17P	・ <u>市内での協働に関する情報共有</u>	
18P	● <u>市民が意見を出しやすい意見聴取の方法の検討</u>	
19P	・ <u>市民が市政等に意見を出しやすい環境整備や手法の研究</u>	・ <u>市民が意見を出しやすい環境の整備</u>